

健康を維持するための「けんしん」には、「健診」と「検診」があります。この2つの「けんしん」の違い、皆さんはご存じですか。

まず、健診は「健康診断（健康診査）」の略。医療保険者が法律で義務付けられている「一般健康診断（定期健康診断）や雇入時の健康診断」や40歳以上の「特定健康診査（特定健診）」などがこれに当たります。個人で受診すると1万円以上の費用がかかる検査ですが、町の国民健康保険または後期高齢者医療保険に加入している人（被保険者）は無料で受診することができます。

それに対して、検診は特定の病気を早期発見するために行われます。その代表的なものが「がん検診」や「歯周病検診」です。



集合けんしん日程表

混雑緩和のため調整をしています。原則、対象地区での受診をお願いします。

▶受付時間 午前8時30分～11時

実施日	対象地区
5/8 ㊤	2区前谷東原・6区十三坊塚(1～25班)
5/9 ㊤	1区下中野・6区十三坊塚(26～52班)
5/12 ㊤	17区秋妻・19区渋沼
5/19 ㊤	29区本郷江原・30区古家十軒・31区大谷端宿赤東
5/20 ㊤	7区上下西宿・8区前瀬戸宿・9区千原田向地
5/22 ㊤	24区西ノ根宮内中島
5/23 ㊤	22区坪谷・32区開拓
5/29 ㊤	16区藤川・18区一本木
5/30 ㊤	20区石打・21区住谷崎
6/1 ㊤	対象地区なし
6/2 ㊤	34区明野

▶会場 邑楽町保健センター

実施日	対象地区
6/30 ㊤	12区鷗上・13区鷗下
7/5 ㊤	対象地区なし
7/7 ㊤	33区新中野
7/14 ㊤	4区前原(1～50班)
7/15 ㊤	4区前原(51～70班)・14区鷗新田・15区光善寺
7/16 ㊤	レディースデー(男性はご遠慮ください)
7/17 ㊤	23区水立大黒
7/18 ㊤	10区大根村琵琶首・11区谷中蛭沼
7/22 ㊤	25区馬場大林・26区寺中
7/23 ㊤	27区十三軒・28区店高原
7/28 ㊤	3区横町化楽・5区天王元宿



人間ドックは健診よりも精密な検査ができますが、検査費用は自己負担です。

人間ドック助成金

そこで！

国民健康保険または後期高齢者医療保険に加入している人が人間ドックなどを受診する場合、検診費用の一部を助成します(年度中1回限り)。

▶対象(次の全てに該当する人)

- ① 邑楽町に住民登録がある
- ② 国民健康保険または後期高齢者医療保険に加入している
- ③ 国民健康保険税または後期高齢者医療保険料に滞納がない
- ④ 申請年度内に町の特定健診・後期高齢者健診を受けていない(脳ドックのみの申請の場合は除く)

▶助成金額・必要書類など 右表の通り

▶申請方法 必要書類を役場住民保険課に持参する

▶申請・問合先 役場住民保険課 ☎47-5020

	助成金額	町の健診を受けた場合	必要書類
日帰りドック	20,000円	申請不可	●検診結果報告書 ●検診費の領収書 ●マイナ保険証または資格確認書など●印鑑 ●預金通帳●町の健診の受診券・受診票
一泊ドック	30,000円		
脳ドック	15,000円	申請可	(脳ドックのみの申請の場合は不要)

※ 日帰りドックや一泊ドックと脳ドックは併用申請できます。



町では皆さんの健康維持・増進を目的とした、さまざまな健康診査「けんしん」を毎年実施しています。集合けんしんの期間中は、さまざまなけんしんメニューの一部をまとめて保健センターで受診できます。今年の集合けんしんは5月8日から始まります。

気付かないうちに病は進行している

生活習慣病とは、食事、運動、睡眠、ストレスなどの生活習慣が原因で発症する病気の総称で、高血圧症、糖尿病、脂質異常症、動脈硬化、肥満などが含まれます。生活習慣病の多くは症状が出ないまま進行していき、症状が出たときにはすでに重症化していて、脳卒中や心筋梗塞、慢性腎臓病など、命や生活の質に大きな影響を与える病気を引き起こす原因に。



健診は毎年受診を

健診を毎年受けることで、結果を経年的に見ることができ、健康維持や病気の早期発見につながります。ぜひ、この機会に健康診断を受診し、健康な毎日を維持しましょう。

受けられる日程が増えました！

※受診を希望する人は保健センターへ。



◀大人のけんしん
(町ホームページ)

■集合けんしんの種類(対象者の年齢は、令和8年3月31日時点)

	特定健診(40～74歳)	がん検診	生活習慣病健診
	後期高齢者健診(75歳以上)		
加入している保険の種類を問わず受けられます			
対象者	町内在住の国民健康保険または後期高齢者医療制度に加入している人	町内在住の40歳以上(昭和61年3月31日以前生)の人	町内在住の19～39歳(昭和61年4月1日～平成19年3月31日生)で、他で健診を受ける機会がない人
内容	計測(身長・体重)、 検尿、血圧測定、医師診察、血液検査(血糖・脂質・肝機能・血清クレアチニン検査・尿酸)	大腸がん検診、胃がん検診(胃レントゲン検査)、胃がんリスク検診、胸部レントゲン検診、前立腺がん検診、B型・C型肝炎ウイルス検査	計測(身長・体重)、 検尿、血圧測定、医師診察、血液検査(血糖・脂質・肝機能・貧血)
期間	集合けんしん日程表(次ページ)参照※	集合けんしん日程表(次ページ)参照	集合けんしん日程表(次ページ)参照

※医療機関での個別健診の期間は、6月1日㊤～10月31日㊤。

集合けんしんの案内封筒を 対象者に送付します

4月上旬発送



特定健診・後期高齢者健診やがん検診の案内パンフレットの他、受診票やがん検診シールをセットにした【集合けんしんの案内封筒】を対象者に送付します。発送は4月上旬です。

※40歳以上の町国保加入者と後期高齢者医療制度加入者およびがん検診申込者。

パンフレットには、各種健(検)診の対象者や料金の他、申込方法や健(検)診を受ける際の注意事項などを詳しく書いています。

↓けんしんを受けたら、こちらも忘れずに↓
おうらてくてくアプリ



健(検)診ポイント

事業/健(検)診名	pt
健康診査 (特定健診・後期高齢者健診 生活習慣病健診など)	250
胸部レントゲン検診	50
大腸がん検診	50
胃がん検診 (バリウム・内視鏡)	50
前立腺がん検診	50
肝炎ウイルス検査	50
胃がんリスク検診	50
子宮頸がん検診	50
乳がん検診	50
骨粗しょう症検診	50
歯周病検診	50
特定保健指導 (ヘルスワン教室)	250

受診した日を記録して ポイントをもらおう！

各種けんしんを受けた日(受診日)を記録するだけでポイントが貯まります。けんしんを受けて結果が届いたら、受けたけんしんの受診日をアプリに記録しましょう。

記録は年度内ごとに

年度中に受けた「けんしん」が対象で、当該年度に記録する必要があります。令和6年度に受けた分は令和7年3月31日までに記録することをお忘れなく。

てくてくアプリについて
詳しくは町ホームページ→



記録はここから

問 合 先

受診券、国民健康保険、後期高齢者医療保険、
人間ドックのこと……

役場住民保険課 TEL.47-5020

・ 健診やがん検診の内容、おうらてくてくアプリのこと……
・ 役場健康づくり課
・ (保健センター) TEL.88-5533